
00年代

飛鳥

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

00年代

【Nコード】

N2885J

【作者名】

飛鳥

【あらすじ】

2000年～2009年の間に子供から大人へなった

一人の少女が友人へと宛てた手紙です。

Dear 千里

あなたと過ごした10年はとっても楽しかったです。

初めて出会ったあの日を忘れることは無いと思います……
大きな白い箱のなかであなたと出会ったとき、中学生だったあたしは、慣れない手付きでボタンを押しました。

「コンピューターがイカれる」

とか言ってたけど、なにも起こることなくて騙された気持ちになつてた時に少し話して、
日に日に文字数が増えていって、オフをしたりしたね。同じ年の子で驚いたけど、嬉しかった。

鉄の塊がコンクリートの塊に突っ込んだときは

「映画みたい」

あたしが言つと

「不謹慎だよ、理央」

そう言つた。

真実に目を向けることを教えてくれた。

週休2日になってからはよく箱の中や外で喋ったりした。

「ラッキーだね」

「頭が悪くなりそう」

千里は冷静にあたしの言つた言葉を分析して返してくる。そういふところが学校の子と違って

惹かれたのかも知れない……

SARSが流行つた年は

「怖いねえ」

「怖がるだけじゃなにも始まらない」
行動を起こすことの大切さが分かったような気がした。

「君が見せる仕草 僕に向けられてるサイン もう 何ひとつ見落とさない」

あたしがドラマの主題歌を歌うと、千里は

「自分も、そうできたらいいな」

同じ年なのに、どうしたら深く考えれるのか千里に教えてもらいたかった。

チャーリーとチヨコレート工場を観に行ったら

「エゴの表し方が最高！」

とか話したっけ……。このときは初めて話があった気がする。

どっかの国が核ミサイルを発射したあの瞬間（とき）

「平和な世界を！」

なんて叫んでる大人が滑稽に見てたりした。

ネットカフェ難民とかなんとか言う前に行動おこせば？

て喋ってたけど本当は何もできない自分に苛立ってたのかもね。

今考え直せば、すでに大人だったのにね。

今あげただけでも、こんなにも思い出があるとは思わなかった。

しばらくあってないけどまた話をしようね。

P・S つぎの時代一（時）こそ、笑顔が増えますように……

理央

(後書き)

あけましておめでとございます！

10年代に突入記念で書いてみました。

稚拙な文章を最後まで読んでくださったあなたに感謝します。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2885j/>

00年代

2010年10月15日09時00分発行